

計量管理協議会々報



年頭の御挨拶

会長 D I C (株)千葉工場
工場長 吉田 栄



会員ならびに関係官庁の皆様、あけましておめでとうございます。平成26年の新年を迎えるにあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

平成25年は、いわゆるアベノミクスの金融、財政政策が効を奏し株価もリーマンショック前の水準まで戻るなど、着実に景気回復が進みました。さらに、2020年の東京オリンピック開催決定や海外からの観光客1千万人超えといった明るい話題もあり、元気な日本が戻ってきた事が実感できる1年でした。一方、世界に目を向けますと、米国経済は力強さを感じるものの欧州経済の回復遅れ、中国経済の減速とこれに伴う新興国の成長鈍化、中東アフリカ地域の政情不安定など混沌とした状況が続いています。

今年は4月からの消費税率アップ、東日本大震災の早期復興や原発問題、環太平洋経済連携協定(TPP)交渉の行方といった課題山積みの社会経済情勢の中で、着実な経済成長が求められる日本にとって極めて重要な年とされています。

そのような状況下におきまして、製品品質の向上と生産性の向上、更には環境保全の強化はますます重要なものとなり、その基盤となる、私たちが携わる計量管理の役割も重みを増してきております。

近年の計量・計測技術はめざましい発展を遂げており、社会、企業の中で十分に活用することが今後益々重要になってきます。一方、計量に係わる人材の世代交代も進んでおり技術伝承が喫緊の課題の中、各会員におかれましては必要な情報の収集は不可欠であると考えています。これらの要望に応えるべく、本協議会は研修見学、意見交換、本協議会のホームページ更新等の活動を担当理事のご尽力により順調に運営され、何れも大変有意義にまた盛会裡に実施しております。

本年は本協議会発足50周年という記念すべき年にあたります。先輩諸氏のたゆまぬご努力で築き上げてきた本協議会をますます発展させるべく、会員の皆様には更なる積極的なご参加をいただき有意義な1年となるよう念願する次第であります。

最後になりましたが、千葉県計量検定所をはじめ関係官庁と会員企業の益々のご繁栄と、会員皆様方のご健勝・ご活躍をお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶

千葉県計量検定所
所長 小林 崇志



あけましておめでとうございます。千葉県計量管理協議会の皆様には、平成26年の清々しい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

日頃から貴協議会の皆様には、本県の計量行政の推進に深い御理解と温かな御支援を賜り心から感謝申し上げます。

また、貴協議会はこれまで適正な計量管理の実施と計量管理技術の向上を図り、本県経済と産業の発展に寄与され、県民への計量思想の普及にも貢献され、深く敬意を表します。

昨年を振り返ると、世界と日本は本当に激動の年でした。政治・経済・社会が大きく変化する中、我々一人ひとり、この時代の流れを適確に捉え、自分がどう行動すべきか判断し、生きていくことが求められていると思います。そして、新しい年の初めにあたり、この新しい大切な1年を、さらに充実したものにしたいものです。

昨年は、富士山がユネスコの世界文化遺産に登録され、さらに日本の「和食、日本人の伝統的な食文化」も無形文化遺産に登録されました。日本の伝統と文化、自然や伝統的技術など日本には世界に誇る、素晴らしいものがたくさんあります。それは、日本人が長い年月にわたり、心豊かに努力して育んできたからに他ならないと思います。現今の日本の優れた技術力もそこに根ざしていると思います。

一方、世界の諸外国もそれぞれ素晴らしいものを持っています。日本は、平和国家として、お互いを尊重し、信頼し合い、共に手を取り合って、仲良くしていったほしいと思います。

一昨年、我が国の政権も代わり、アベノミクス効果もあり、昨今は景気がゆるやかに回復しつつあります。物価動向もデフレ状況ではなくなりつつあり、政府による適切な経済・財政政策の推進のもと、デフレからの早期脱却と経済再生・好循環の実現が期待されています。

この日本の経済や産業の基盤として非常に重要な役割を果たしているのが「計量」であり、産業・経済が健全に発展し、日本が元気になるためには、適正計量の実施が確保される必要があります。

従って、私どもは、今後も皆様方と手を携えながら、適切な検定、定期検査、立入検査及び普及啓発などの事業の実施に努めてまいります。

しかし、本県では、全国の多くの地方計量行政機関と同様に、年々職員が高年齢化し、数年後にはベテラン職員が相次いで定年退職となることから、技術レベルの維持と業務の円滑な実施が差し迫った課題となっております。

そのため、今後も中堅・若手の職員を計画的・継続的に確保し、外部研修や職場内教育により技術継承・人材育成を図ってまいります。また、今後、全国の過半の地方計量行政機関のように、指定期検査機関制度の導入による定期検査業務等の外部委託も検討することとしております。

その際、本県では全国の地方計量行政機関の取り組みを参考に、連携させていただきながら、経済産業省や産業技術総合研究所をはじめとする皆様にも御支援を仰ぐとともに、一般社団法人千葉県計量協会及び傘下の貴協議会ははじめとする計量団体や計量業界の皆様とも連携を密にして、御協力もいただきながら適切に対応し、適正計量確保のための各種事業の実施に努めてまいります。よろしくお願い申し上げます。

今後も本県では、適正な計量の実施を確保するための事業を着実に推進し、本県における産業・経済の発展及び県民生活の安全・安心の確保に努めてまいりますので、今後も皆様の一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の皆様の御多幸と御健康を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

計量管理見学会及び発表会



日 時：平成25年9月19日（木）
 見学会先：株式会社荏原製作所 富津工場殿
 日産自動車株式会社 横浜工場殿
 計量管理優良事業所発表：
 KHネオケム株式会社 千葉工場殿
 古河電気工業株式会社 千葉事業所殿
 参加企業：23社 29名
 千葉県計量検定所殿・千葉県計量協会殿を加え
 総勢33名

当日は、秋晴れの清々しい朝となりNTT千葉前に企業22社27名と千葉県計量検定所3名、千葉県計量協会1名の総勢31名が集合し、定刻通り8時30分に出発しました。

最初の見学会先と発表会場である(株)荏原製作所富津工場殿に向かいました。

バスの中では、会長のD I C(株)千葉工場 伊藤様よりご挨拶があり、その後、参加者の自己紹介が行われ、車内での懇親をとりながら担当理事から今回のスケジュール説明がありました。

発表会場に到着後、ここで1社2名合流となり総勢33名となりました。

会場では予定通り10時00分より優良事業所発表会・見学会を開催致しました。



開催に先立ち、
 (株)荏原製作所 富津工場
 鈴木副工場長様より
 ご挨拶をいただきました。



続いて、当会の伊藤会長と来賓を代表して千葉県計量検定所の溜様からご挨拶を頂き、優良事業所受賞2社の「計量管理の概要」について発表会が行われました。



KHネオケム株式会社 千葉工場
工務課 小出 勉様



計量管理の概要について

1. 工場の概要
2. 主な製品
3. 計量器の種類と台数
4. 計量管理のための組織
5. 計量管理関係規程類
6. 計量器の検査設備
7. 計量器・計装設備の管理状況
8. 量目及び品質の検査
9. 計量管理に対する改善活動
10. 教育・訓練

発表内容の詳細につきましては、千葉県計量管理協議会広報委員会より発行の計量管理協議会々報No. 171をご参照願います。

質疑応答

- Q 1. 計量管理に対する改善活動内での計量管理更新計画について基準は持たれていますが
- A 1. 劣化計器について更新計画の基準はあり、生産中止から5年と決めております。しかし、ここ数年は機器で差があり各製造メーカーにヒアリング等の情報をもとに更新計画を決定します。
- Q 2. 社内教育での講師はどのような方で対応されていますか
- A 2. 20代、30代、50代とスタッフがいますが、50代のメンバーが講師となり若手への教育を実施しています。将来的に50代メンバーが抜けた場合は厳しいが、それまでに若手が教育出来る立場になれるように指導しております。

古河電気工業株式会社 千葉事業所
サービス技術部 藤沢 大様、安 偉様

計量管理の概要について

1. 事業所の概要
2. 計量管理の概要
3. 計量管理実施の組織
4. 計量管理規程類
5. 計量器の検査設備
6. 計量器及び計装設備の管理状況
7. 量目及び品質の検査
8. 計量管理に関する改善活動
9. 教育・訓練

発表内容の詳細につきましては、千葉県計量管理協議会広報委員会より発行の計量管理協議会々報No. 171をご参照願います。



質疑応答

- Q 1. 工事で使用するケーブルの納期について一般ケーブルとエコケーブルとでは後者の方が入手しやすいのは？
- A 1. 価格面でエコケーブルの方が若干高い為、先に一般ケーブルから流通し、結果在庫として持っている場合が考えられます。
- Q 2. 計量管理に関する改善活動内のパソコンによる検査成績書の自動作成とはどのような仕組み、ソフトを使用しているのでしょうか？
- A 2. 従来ではエクセルシートに手入力していましたが、現在はオリジナルソフトを開発して各種計測器の通信機能、通信ケーブルを用いて直接エクセルシートへ自動入力しています。但し全ての計測器ではありません。

Q 3 . 法改正等迅速な情報を得る為インターネットによる検索とありますが、具体的に教えて下さい。

A 3 . 担当者を決めて1ヶ月に1度各HPにアクセスして計量法、JIS、JCSS他の情報を入手しています。

変更点、新情報のあった場合には関係者全員へ連絡しております。

以上で優良事業所発表会が滞りなく終了しました。

ご講演いただきました小出様、藤沢様、安様、有り難うございました。

引き続き、(株)荏原製作所 富津工場殿の工場見学となりました。ご担当の品質保証室の小澤様から工場概要と資料により工場の説明をいただきました。

富津事業所はオイル&ガス、発電、海水淡水化上下水施設など、水インフラ市場向けを中心とした大型ポンプ及び高圧ポンプなどを生産する工場として旧羽田工場から移転し、2010年から稼働を始めました。

(株)荏原製作所は、初代社長の畠山氏が「渦巻ポンプに関する理論」を事業化したことが始まりです。工場では大型ポンプ、高圧ポンプを中心に様々な産業向けにカスタムポンプを生産しておりエリア別に製造分担されておりました。

納入前には試験を行うのですが、製品が大型という事もあり試験設備も大規模な装置になっておりました。また、最新設備では試験に必要な模型製造には3Dプリンターを活用し、設計通りの物で試験を行っており、確実な製品製作へ取り組んでいました。

教育面でも「技能伝承」を目的として開発棟内に教育施設「ポンプ技能道場」を設立して人材育成を日々行っているようです。

以上で工場見学が終了し、記念撮影終了後、次の目的地へ移動となりました。

(株)荏原製作所 富津工場様有り難うございました。

10分程遅れてはいたものの、バス車内で昼食をとり、予定通り日産自動車(株)横浜工場に到着しました。

まずゲストホールにて、横浜工場の概要と歴史、製造品目について説明をいただきました。

歴史と概要

1933年 日産自動車は横浜を地に創立

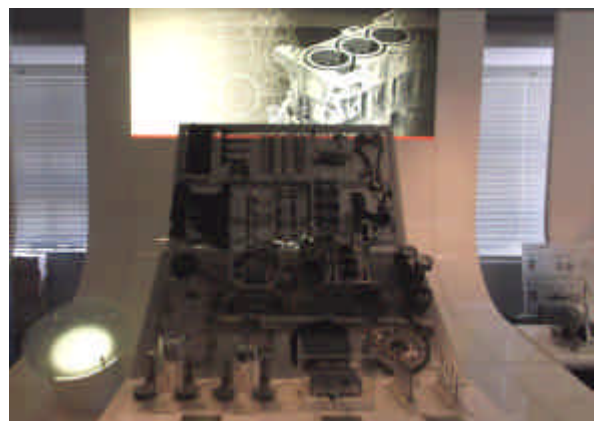
1935年4月 横浜工場操業開始

創業時は、DATSONエンジンから車体組立まで全部の工程をこの横浜工場で行っていましたが、1966年以降は車体組立が無くなり、現在はエンジンやサスペンション部品を一貫生産するユニット専用の工場となっています。

敷地面積：約537,000㎡

従業員数：約3,200名

生産実績：エンジン約51万基



その後、ゲストルームに展示されている歴代のエンジンや最新型エンジン、ミニチュアカー、エンジンとクルマが動く仕組み、工場で使用されているロボットによるお絵描きを見学の後、量産型のMR型エンジン製造ラインを見学しました。

最新のMR型製造ラインでは、工業用ロボットを数多く採用し、自動化率は40%となっているようです。

その他、工程途中の部品移動や機械工場から組立ラインへの部品の移動に、無人運搬車を汎用していました。

各生産工程では品質トラブルを無くすように工夫されており、日々改善もされているようです。

改善ポイント

1. 安全に 2. 正確に 3. 早く 4. より安く

このような改善のスローガンから、作業性の効率化を体験出来るエリアも設けられておりました。約2時間の見学もあっという間に終了となり記念撮影の後、ほぼ予定通りに帰路につきました。

車中では千葉県計量管理協議会第二副会長の(株)荏原製作所富津工場 早川様よりご挨拶をいただき、ほぼ予定通りにNTT千葉前に到着となり、参加者皆様が無事家路に着きました。

最後に、この度の発表会及び見学会の会場をご提供していただきました、(株)荏原製作所富津工場様、見学先の日産自動車(株)横浜工場様に心より感謝申し上げます。



計量器・計測機器

製造・販売・修理・保守管理

計量士による代検査・ISO関係検査

計量器・計測機器に関する御用は何でもご照会下さい

各種計量器販売・保守管理に貢献する



ETOH
恵藤計器株式会社

本社・工場 (〒261-0002)

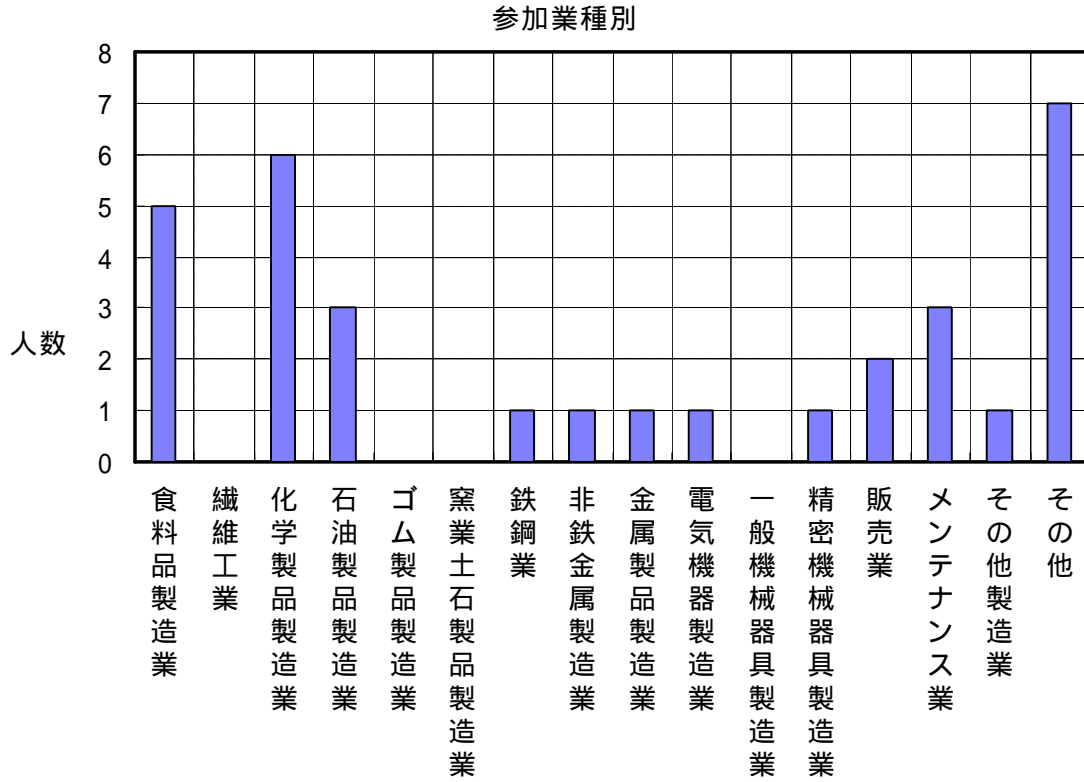
電話 043(242)0505 (代表)

F A X 043(243)2519

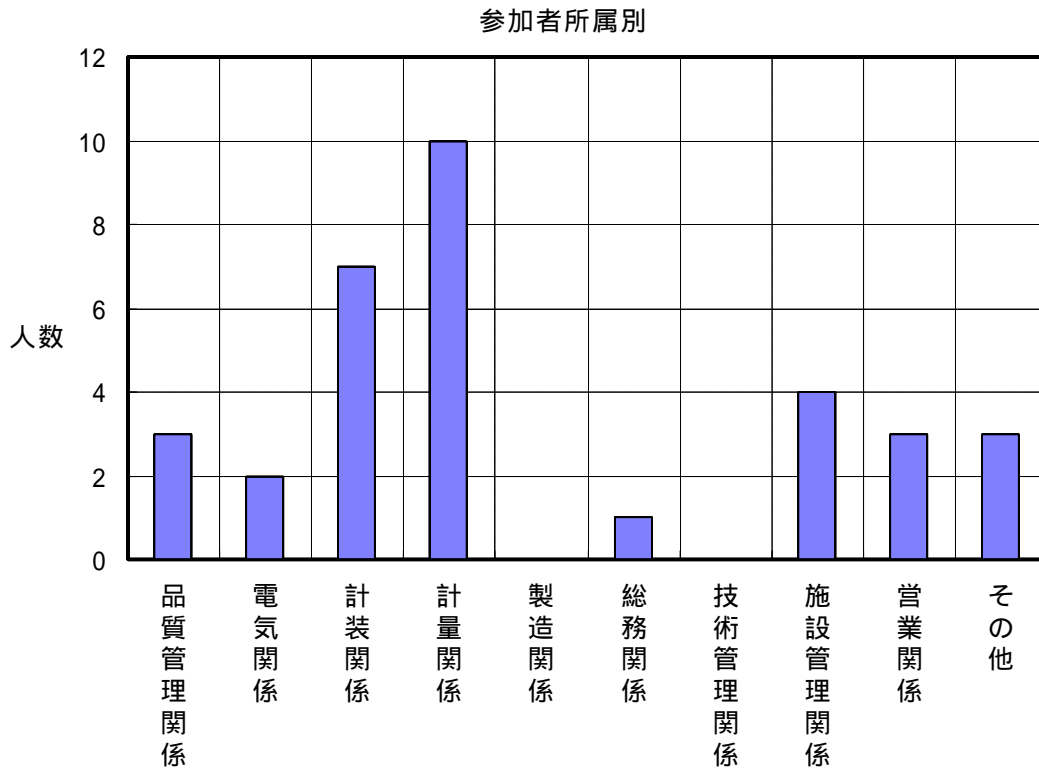
E-mail etokeiki@saturn.plala.or.jp

見学・発表会のアンケート集計結果

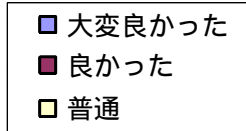
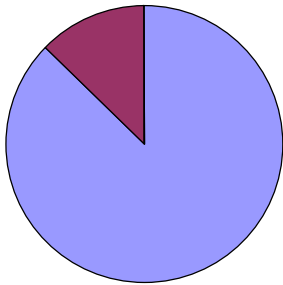
参加業種別 一覧



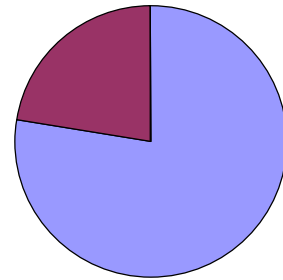
参加者 所属別 一覧表



見学場所別 感想一覧
(株)荏原製作所 富津工場様



日産自動車(株) 横浜工場様



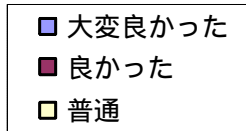
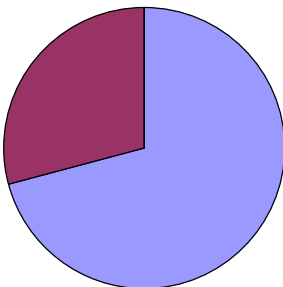
その他ご意見

品質管理に対する会社の考え方が良く分かった。
海外向け製品に対する品質確保の方法が参考になった。
工場内で使用しているポンプの見学ができ良かった。
製造現場を見る事ができ良かった。

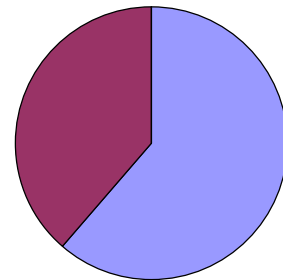
その他ご意見

ラインや設備保全でいろいろ改善されておりすばらしい。
製造現場を見る事ができ良かった。

発表会 感想一覧
KHネオケム(株) 千葉工場様



古河電気工業(株) 千葉事業所様



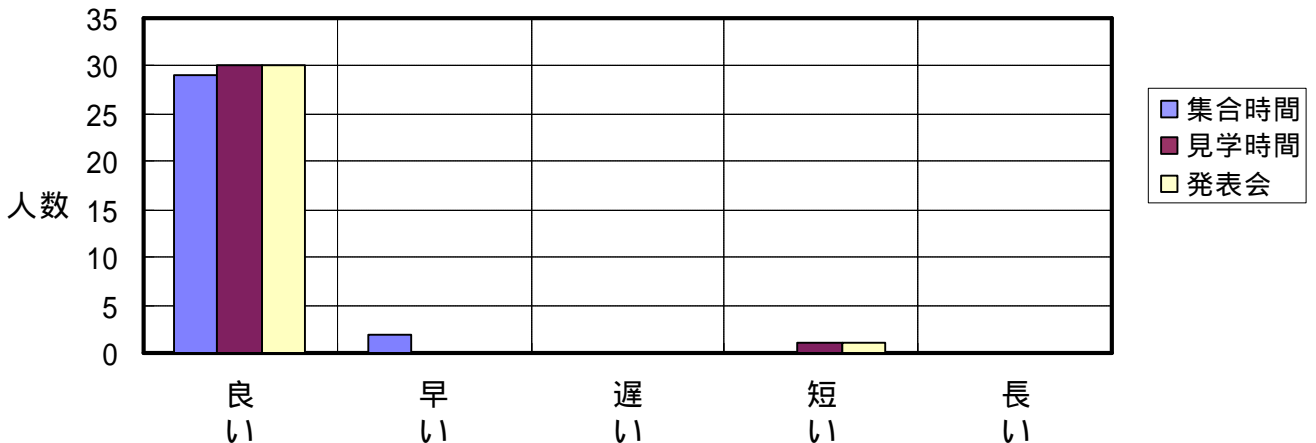
その他ご意見

計器類が多いのに対し点検周期等をきっちり管理している。

その他ご意見

計器類が多いのに対し点検周期等をきっちり管理している。

スケジュール 感想 一覧表



見学会及び発表会で気づいた点や感想

1	計量関係以外での質問をして良いのか迷いました。
2	適度な時間で内容も充実しており良かったと思う。
3	普段見る事がない工場を見学でき良かった。(日産自動車)
4	発表会資料を1台のPCにまとめおけばスムーズな交替ができたと思う。
5	集合時間を9:00にして頂けると良い。
6	発表会の内容については、概要以外に事業所の特徴や取り組みも取り上げて良いと感じる。
7	機械加工・組立ての2工場を見学でき有意義でした。
8	見学・発表会の準備ご苦労様です、飲み物等までのご配慮頂き有難うございました。
9	朝の集合場所にプラカード等があると判りやすい。

今後の見学会及び発表会の希望

1	今回の見学会で非常に満足しました、今後も同様の機会を頂けるようお願いします。
2	工場見学時に全員に見学ルート表をもらえると分かりやすい。
3	計量協議会でしか見学できない場所も検討してください。

**はかりのことならなんでも**

各種はかり製造並びに販売

点検 修理 据付全般

制御盤設計 製作

計量処理ソフト設計 製作



Kubota
株式会社クボタ計装

千葉県船橋市藤原3-19-15

TEL 047-430-9031

計量管理基礎講習会の概要

去る11月14日に開催されました、計量管理基礎講習会の概要を紹介致します。

今年度も千葉県、千葉市、千葉県計量協会が共催する講習会に参加いたしました。

内容は以下の通りです。

日時 平成25年11月14日(木)

14:00~16:00

場所 千葉市「暮らしのプラザ」3階
研修講義室

参加者 計量管理協議会より10事業所12名
計量協会参加者を含め44名

内容

1) 演題 特定計量器の技術基準と電磁環境試験

2) 講師 独立行政法人産業技術総合研究所
計量標準総合センター計測標準研究部
門 計量標準技術課 校正試験技術室
室長 三倉 伸介 氏

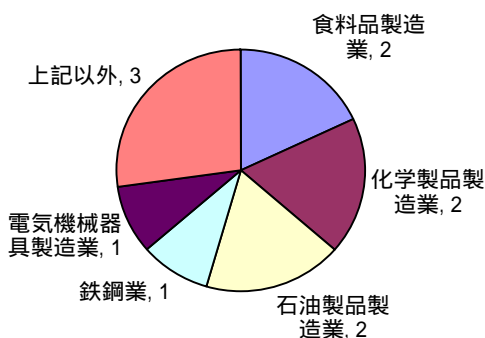
講演された内容については紙面の都合により割愛させていただきます。当日、業務の都合により参加できなかった方で、講演の際に配布された資料を希望される方は事務局までご連絡下さい。

なお、当日参加者にご協力して頂いたアンケートの結果を報告いたします。

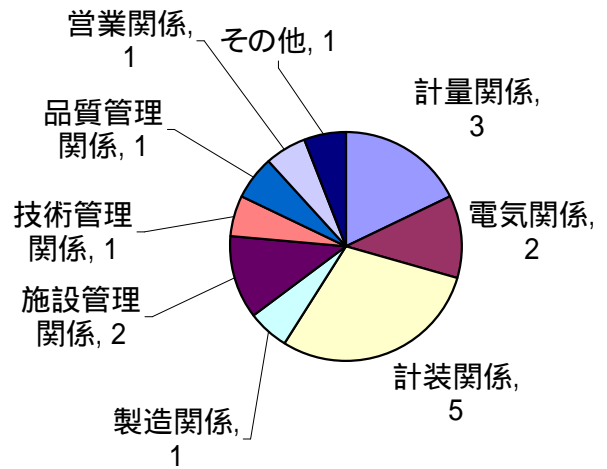


計量管理基礎講習会アンケート集計結果

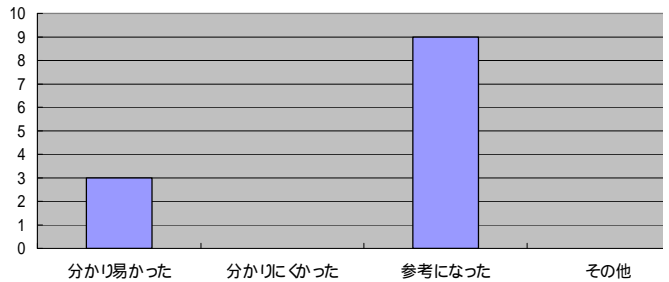
1. あなたの事業所は



2. あなたの所属は(複数回答有)



3. 講習テーマについて



4. 講習会テーマについて

「特定計量器の技術基準と電磁環境試験」

- ・電磁環境の変化に対応して基準が変化していく必要性を感じた
- ・もっと難しい話題と考えていたが、意外と参考になった
- ・講義前半はユーザーとして参考になったが、後半の内容はユーザーには向かない
- ・変わりゆく環境の変化の裏で、このような試験を行うことで、安心して計量が今まで通り行うことができているということがわかった
- ・図があり分かり易かった

5. 今後の計量管理基礎講習会に希望すること、又は希望テーマについて

- ・特定計量器の維持と関連法規
- ・もう少しハードルの低いテーマが良い
- ・取引に使われている流量計、体積計等の保全方法について

6. その他気づいた点又はご感想をお願いします。

- ・声が小さく聞き取りにくかった

azbil

人を中心としたオートメーション

2012年4月1日、 株式会社山武は アズビル株式会社へ 社名を変更いたしました。

azbilグループとなり、「人を中心としたオートメーション」で
人々の「安心・快適・達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献します。



azbil グループ一覧

【国内グループ会社】

アズビル株式会社
アズビル商事株式会社
アズビル山武フレンドリー株式会社
アズビルあんしんケアサポート株式会社
アズビルセキュリティファイター株式会社
東エンジニアリング株式会社
アズビル金門株式会社
アズビル金門東洋株式会社
アズビル金門和歌山株式会社
アズビル金門白河株式会社
アズビル金門白沢株式会社

アズビル金門会津株式会社
アズビル金門原形株式会社
アズビル金門機軸株式会社
アズビル金門エンジニアリング株式会社
アズビル京都株式会社
アズビルロイヤルコントロールズ株式会社
アズビル太田株式会社
株式会社 ケムテック研究所

【海外グループ会社】

アズビル機軸株式会社
アズビル台湾株式会社
アズビル金門台湾株式会社
アズビルベトナム有限公司
アズビルインド株式会社
アズビルタイランド株式会社
アズビルフィリピン株式会社
アズビルマレーシア株式会社
アズビルシンガポール株式会社
アズビルペルカ・インドネシア株式会社
アズビル機軸(大連)有限公司

アズビル営業技術センター(大連)有限公司
山武環境制御技術(北京)有限公司
アズビルコントロールソリューション(上海)有限公司
上海アズビル制御機器有限公司
アズビル実業有限公司
上海山武自動機軸有限公司
アズビルノースアメリカ株式会社
アズビルバイオビザント株式会社
アズビルブラジル有限公司
アズビルヨーロッパ株式会社

<http://www.azbil.com/jp/>

意見交換会

去る11月7日に開催しました意見交換会について紹介いたします。

1. 日 時 平成25年11月7日(木)
13:10~17:00

2. 場 所 千葉市 プラザ菜の花

3. テーマ 計量機器・装置でのトラブル事例
や改善事例の紹介

講演 株式会社チノ様

テーマ「温度校正の必要性」

参加各社様から、計量機器・装置での改善事例、日常保全上の問題点・改善事例など各社の取り組みなど会員皆様と活発な意見交換を行いました

4. 参加者 19事業所23名

5. 内 容 検定所から「最近の計量情報」について説明が行われました。

生体内圧力の計量単位に係わる計量単位令の改正について

1) 計量法における計量単位の規制

2) 生体内圧力の計量単位

本年度のJIS制定等の予定

計量思想の普及

1) 千葉県知事表彰

2) 計量管理基礎講習会

3) 計量展の開催

4) 家庭用計量器精度検査

5) 計量教室の開催



意見交換会アンケート集計結果

1. あなたの事業所は？(回答数：21)

1	食品製造業	4	電気機器製造業
8	化学製品製造業	1	賛助会員
5	石油製品製造業	1	その他製造業
1	鉄鋼業		

2. あなたの所属は？(複数回答可)

1	品質管理部門	2	施設管理部門
3	工務電気部門	4	技術管理部門
8	工務計装部門	3	その他



3. 今回の意見交換会について

(感想)

- ・事前アンケートに対し、文章および口頭にて情報を頂き助かった
- ・議事録が無いということで、赤裸々な話もあり有意義だった
- ・初めての参加であったが、生の声を聞くことができ有意義だった
- ・会に参加したことで、各社とも悩みがあるということがわかった。ぜひとも更にブラッシュアップした会にして欲しい。
- ・他業種の話は、馴染みが無く難しかった
- ・コンピュータのOS、高圧ガス、防爆対応に関しては、各社とも同様の悩みがあり、対応状況については参考になった
- ・新しい情報を得ることができた
- ・時間が足りなくなるほど、多くの意見、情報が飛び交い、有意義であった
- ・おもしろい会であった。各社とも同様の問題を抱えていることがわかり、また、その処置についても参考になった

(意見)

- ・色々な意見が出るため内容を絞った方が良い
- ・アンケート内容の事前配布は、当日の無駄がなく良い
- ・参加人数増をして欲しい
- ・設備維持管理手法、ベテランから若手への技術伝承は、各社とも同様の問題を抱えており、この点についても意見交換を行いたい
- ・今後も継続して欲しい
- ・数年前の意見交換会より数段充実している
- ・テーマが多いように感じた。テーマを絞り、意見交換の時間を増やして欲しい
- ・測定機器(計器)のトラブル事例についても知りたい
- ・タイムスケジュール管理をもう少し厳密にしては

4. 今後の意見交換会への要望・希望・意見等
ありましたら記入をお願いします。

(1) 希望するテーマ

- ・若手への技術伝承について
- ・流量計の信頼性向上について
- ・各流量計の特徴について(コリオリ、渦、超音波、電磁など)
- ・計器のトラブル事例
(希望テーマの理由)
- ・流量計の取り付け事例(流量計にスケールが付き、誤差が生じる。保温すればスケール付着が減ると言われているが、本当か?)

(2) 開催形式

- ・現状通りでよい(フリーディスカッションは良い)
- ・質問を絞り、時間内に納まるようにした方が良い
- ・幹事一任
- ・業種等で分け、グループ討議をした方が良いのでは?

(3) 意見・要望等

- ・今回と同様に各社の問題点を出し合うとよいのでは?
- ・計量検定所から、計量に関する情報発信をもっとお願いしたい
- ・時間が短く感じるほど、意見交換ができよかった

情報ご希望の方は、事務局にお問い合わせください。

関東甲信越地区計量団体連絡協議会に参画

去る10月25日に、平成25年度関東甲信越地区計量団体連絡協議会が千葉県の当番で開催されました。千葉県計量管理協議会も参画しましたので、ご報告いたします。

1. 日時 平成25年10月25日(金)

13:30~17:05

2. 場所 ホテルオークラ東京ベイ

3. 主催 関東甲信越地区計量協会連絡協議会
関東甲信越地区計量士連絡協議会

4. 開催担当協会

一般社団法人 千葉県計量協会
千葉県計量士会

5. 参加者人数

全体 205名

当協議会 13事業所13名

6. 次第

- ・運営要領説明
- ・計量功労者表彰式
- ・連絡協議会
- ・記念講演

講師 作家・陽明学研究者
林田 明大先生演題 「江戸時代に学ぶ不況・逆境に
負けない心の鍛え方」

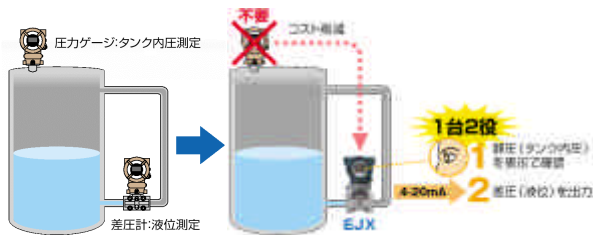
YOKOGAWA ◆

ご存知ですか?
デジタル・センシングの力!

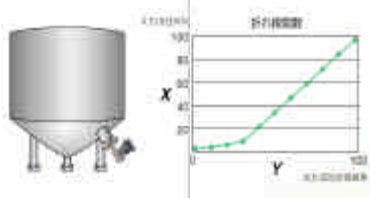
DPharpシリーズの大きな特徴である「シリコンレゾナントセンサ」は、ヒステリシスが非常に小さいことで知られる単結晶シリコンのチップに、マイクロマシンング技術で2つの音叉子を埋め込んだ、再現性・長期安定性に優れたセンサです。発売以来200万台以上の販売実績を持ち、世界のお客様より高い評価を受けています。



DPharp **EJX**™



差圧/静圧を1台で
マルチセンシング



折れ線近似出力機能で
異形タンク等/非線形特性にも対応

世界最高水準の
高速応答を実現



横河電機株式会社

千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-1388

横河ソリューションサービス株式会社

東関東支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-2381

総合代理店

横河商事株式会社

千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-4310

東京電機産業株式会社

千葉支店 〒260-0825 千葉市中央区村田町1211 TEL.043-300-8611

銚子営業所 〒288-0802 銚子市松本町1-993 TEL.0479-23-3381

《計量検定所だより》

県では11月1日の計量記念日を中心に、11月の1ヶ月間を「計量正確強調月間」として、計量思想の普及と適正計量の確保を目的に、関係機関の協力をいただきながら、各種行事を実施しました。

1. 期間 平成25年11月1日(金)から
11月30日(土)まで
2. 行事内容等

(1) 千葉県計量関係知事表彰

計量管理の実施に顕著な成果を収めた事業場を表彰しました。

計量管理実施優良事業場

受賞者 鈴木金属工業株式会社 生産技術本部



(2) 計量管理基礎講習会

ここ3年、「航空機騒音に関する最近の話題」、「放射能・放射線の測定について」、「水質管理といくつかの出来事」とそのときにあった話題から環境計量に係る講習会を企画してきましたが、今年度は、(独法)産業技術総合研究所の三倉伸介校正試験技術室長をお招きし、「特定計量器の技術基準と電磁環境試験」と題し、特定計量器に係る法令の概要から型式承認における技術基準と電磁環境試験に係る事項などについて、計量器の製造事業者、計量証明事業者等の計量関係者、計量士、県及び特定市の計量関係職員を対象に千葉市及び(一社)千葉県計量協会との共催により実施しました。



開催日 平成25年11月14日(木)

会場 千葉市暮らしのプラザ
3階研修講義室

受講者 44名

テーマ 「特定計量器の技術基準と電磁
環境試験」

講師 独立行政法人 産業技術総合研究所
計測標準研究部門 計量標準技術科
校正試験技術室長 三倉 伸介 氏



(3) 家庭用計量器精度検査

一般家庭で使用されているヘルスマーター・キッチンスケール・ベビースケール・体温計及び血圧計の精度検査を実施しました。

東金市 平成25年11月19日(火)

検査器数 72個

成田市 平成25年11月27日(水)

検査器数 360個

(4) 計量展

消費者を対象に、暮らしに係わるいろいろな計量の普及啓発を目的として、各市が開催する消費生活展及び産業まつり等に計量展として参画しました。

四街道市消費生活展

開催日 平成25年11月 9日(土)

来場者数 247名

佐倉・時代まつり

開催日 平成25年11月16日(土)

来場者数 278名

横芝光町産業まつり

開催日 平成25年11月17日(日)

来場者数 234名

山武市産業まつり

開始日 平成25年11月23日(土)

来場者数 223名

香取市消費生活展

開催日 平成25年11月24日(日)

来場者数 400名以上

市原市消費生活展

開催日 平成25年12月 7日(土)

来場者数 242名



写真は市原市消費生活展における計量展の計量クイズに挑戦する人の列

(5) 計量教室

実施日時 平成25年11月25日(月)

午後1時30分から午後3時

実施場所 成田市役所

実施内容

成田市消費生活モニター8名を対象に、計量に関する計量に関する講義、モニターが予め購入した商品の内容量の計量実習を行い、計量の大切さについて意識向上を図りました。

(6) その他

- ・(一社)千葉県計量協会の協力により計量検定所正面に立看板を11月1日から1か月間掲出しました。



- ・啓発用ポスターを計量検定所入口、計量管理基礎講習会、計量展及び家庭用計量器精度検査会場に掲出しました。



平成24年度 計量管理優良事業場 ・ 古河電気工業株式会社 千葉事業所

古河電工グループ



計測器の校正承ります。

誤解があるかもしれませんが、弊社は古河電工及び関連会社だけの校正サービスをしている訳ではありません。
一般のお客様に多種多様の測定器の管理を含めた校正業務を提供しています。

是非、一度お声を掛けてください。

お問い合わせ
株式会社古河電工アドバンスエンジニアリング 営業部
TEL :0436-42-1608 FAX 0436-42-9332

<http://www.furukawa-ae.jp/>

E-mail : eigy@feae.co.jp

平成24年度 計量管理優良事業場 ・ KHネオケム株式会社 千葉工場



KHネオケム、新たなステージへ。

私たちは、価値ある素材とサービスを
安定供給する化学メーカーとして
世界の人々の豊かさに貢献するため、
信頼を軸として更なるグローバル展開を
進めてまいります。

KHネオケム株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3-2-15 NBF日本橋室町センタービル
TEL:03-3510-3550 FAX:03-3510-3571
(国内ネットワーク) 大阪支店、四日市研究所、四日市工場、千葉工場

<http://www.khneochem.co.jp/>

《理事会だより》

1. 研修見学会の開催

以下の内容で研修見学会を開催します。

詳細は、別途ご案内いたします。

日時：平成26年2月19日(水)～20日(木)

場所：茨城県、福島県

予科練平和記念館

新光電子株式会社つくば事業所様

被災地視察研修「みんぷく」いわき市

2. ポスター・標語の募集

次年度の計量管理強調月間に向けて、ポスター・標語の募集を下記の要領で実施しておりますので、奮ってご応募下さい。

(1) 題材

計量管理を分かり易くアピールするもの。

(2) ポスター

用紙サイズ：590mm×420mm

色数 制限なし

その他 次の3つの文字をポスターの中に記入して下さい。

「計量管理強調月間」「平成26年11月」

「千葉県計量管理協議会」

(3) 標語

1名につき2点まで、1事業場10名以内

(4) 応募締め切り

平成26年2月末日までに下記に送付又は持参下さい。

〒263-0015 千葉市稲毛区作草部 1-18-3
千葉県計量管理協議会

(5) 発表及び表彰

本会の理事会において審査を行い、入選された方には文書をもって通知いたします。

3. 計量管理功労者・優良計量技術者の推薦依頼

詳細は、電子メールにて送付致しました。ご案内を参照ください。

4. 計量管理実施状況調査書の提出依頼

詳細は、電子メールにて送付致しました。ご案内を参照ください。

計量管理協議会HP

[http:// www.chiba-keiryokanri.org/](http://www.chiba-keiryokanri.org/)

謹 賀 新 年

“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	理事 恵藤計器株式会社	“	副会長 富士石油株式会社 袖ヶ浦製油所	会長 D I C 株式会社 千葉工場
JFEアドバンテック株式会社 東日本事業所	三井造船株式会社 千葉事業所	日清製粉株式会社 千葉工場	極東石油工業合同会社 千葉製油所	アズビル株式会社 千葉営業所	日本サイロ株式会社	東京ガス株式会社 袖ヶ浦工場	KHネオケム株式会社 千葉工場	日本曹達株式会社 千葉工場	旭国際テクネイオン株式会社 京葉事業所		株式会社荏原製作所 富津工場		